

令和3年 8月17日	
資料提供	
担当課	県立自然博物館
担当者	学芸員 平嶋
電話	073-483-1777

白いコバンザメ

とても珍しいシロコバンの生体展示

報告例が少なく、和歌山県では戦前の記録しかないコバンザメの仲間、シロコバンが採集され、当館の水槽で展示が始まりました。

これまで、青森県、千葉県や相模湾、土佐湾、新潟県、富山湾、島根県、山口県、長崎県、鹿児島県から散発的に報告があり、和歌山県では1924年（大正12年）に宇井縫蔵が「紀州魚類図譜」で記しています。本種は主にイトマキエイの仲間に着している例が多く報告され、今回の採集も同様にイトマキエイ類と共に採集されました。

- 1 分類学的位置と名称 スズキ目 コバンザメ科
シロコバン 学名：*Remora albescens*
- 2 採集場所 和歌山県紀伊水道 水深250～280m
- 3 採集日 令和3年8月6日
- 4 展示期間 令和3年8月18日（水）～
- 5 採集者 上野山 昇のりひさ氏（箕島漁協）



6 備考・学術的意義

- ・体長は最大でも20cm程度のコバンザメの仲間、体色は白から灰色の模様を帯びた個体まで知られる。背鰭が変化した小判型の吸盤は大きく、体の1/3程度にまでなり、吸盤の板状体は11-13枚である。海外ではインド・太平洋の暖かい海で見られる。
- ・エサは小型の甲殻類を与えており、状態が良い間は展示予定。

〒642-0001 和歌山県海南市船尾370-1

和歌山県立自然博物館

TEL:073-483-1777
FAX:073-483-2721

<https://www.shizenhaku.wakayama-c.ed.jp/>
mail: postmaster@shizenhaku.wakayama-c.ed.jp

